

2006年度

Block 3 テュートリアル課題

課題番号 5

おなかが痛い

Copyright © 2006 by the author(s). All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted, in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written permission of the publisher.

消化器外科学 羽鳥 隆

課題名：おなかが痛い

課題番号：2006-B3-5

## シート1

お酒の好きな A さん（55 歳，男性）は日本酒 2-3 合を毎日約 30 年間飲んでいました。昨日は同僚の送別会があり，1 升近く飲んでしまいました。翌日明け方より体調不良を訴えています。

A さん「みぞおちから背中にかけて，おなかがキリキリと痛くてよくなり  
ないんだ。」

A さんの妻「病院で診てもらったほうがいいわよ。」

## 抽出を期待する事項

1. 「おなかが痛い」とはどういうこと？  
→腹痛の発生機序について学ぶ
2. キリキリ痛む，鈍い痛み，鋭く痛む  
→腹痛の性状，種類（内臓痛，体性痛，関連痛）について学ぶ
3. みぞおちの痛み，背中にかけての痛み  
→腹痛の身体所見，腹痛の部位と考えられる疾患について学ぶ
4. 大量飲酒  
→腹痛の誘因，原因について学ぶ

課題名：おなかが痛い

課題番号：2006-B3-5

シート 2

そこで、2人で近くの病院に行くことになりました。

A さん「先生、おなかの痛みがだんだん強くなり、冷汗もでてきました。  
少し息苦しさもあります。どこが悪いのでしょうか。」

A さんの妻「昨日、お酒を飲みすぎたようです。普段も結構飲んでいますが。」

担当医は A さんの腹部を診察しました。

担当医「お腹の痛みは強くてつらそうですね。押すと痛みが増すようですね。すぐにいろいろと検査してみましよう。結果がでましたら、またお呼びいたします。」

抽出を期待する事項

1. 強い腹痛，冷汗，息苦しさ  
→急性腹症，ショックについて学ぶ
2. 腹部を診察，すぐにいろいろと検査（緊急検査）  
→急性腹症の診断のすすめ方について学ぶ

課題名：おなかが痛い

課題番号：2006-B3-5

シート3

検査結果がでて、Aさんと妻は担当医から病状について説明を受けました。

担当医「検査結果から判断しますと、膵臓に炎症が起きているようですね。病名としては急性膵炎です。すぐに入院して治療を開始しましょう。」

Aさん「よろしくをお願いします。」

Aさんの妻「大丈夫でしょうか。」

担当医「ご心配ですよね。どうも少し重い急性膵炎にかかっているようですので、しっかりと治療しましょう。経過によっては手術が必要な場合もできます。」

抽出を期待する事項

1. 膵臓の炎症  
→膵臓の解剖，機能について学ぶ
2. 急性膵炎  
→急性膵炎の病態生理，診断，治療について学ぶ
3. 大丈夫でしょうか  
→病気になった時の患者，家族の不安な気持ちについて考えてみる

課題名：おなかが痛い

課題番号：2006-B3-5

#### シート4

その後、Aさんの病状は順調に回復に向かい手術をせずに済みました。

Aさんの妻「治って本当によかったです。ありがとうございました。」

Aさん「いやあ、最初は胃の痛みとと思っていましたが、膵臓でおなかが痛くなることもあるのですね。」

担当医「そうですね。いろいろな原因でおなかは痛くなるのですよ。それと、またこんなことにならないように、今後はアルコールをお止めになった方がいいですね。」

Aさん「残念です。ちょっと位ならいいですか？」

#### 抽出を期待する事項

1. 治って本当によかったです  
→病気になった時、回復した時の患者、家族の不安な気持ち、嬉しい気持ち、感謝の気持ちなどについて、もう一度考えてみる
2. いろいろな原因でおなかは痛くなる  
→腹痛の発生機序、性状、種類、部位について再度学ぶ
3. 今後はアルコールをお止めになった方がいいですね  
ちょっと位ならいいですか？  
→アルコールに起因する急性膵炎の予防として、禁酒の勧め方や困難さについて学ぶ